

私立大学戦略的研究基盤研究支援事業 「難治性免疫・アレルギー疾患の病態の 解明と新規治療法の開発」(S1511014) 平成30年度報告会

【日時】

平成31年2月23日(土) 14:00~17:00

【会場】

日本大学医学部 臨床講堂2番 (東京都板橋区大谷口上町30-1)

【参加教室およびプロジェクトチーム】

医学部総合医学研究所(免疫・アレルギー学グループ)血液膠原病内科, 呼吸器内科, 整形外科, 皮膚科, IR・医学教育センター, 免疫・アレルギー学プロジェクトチーム

【演題】

- ヒト免疫化HLA-DR4 transgenic NOD/Shi-scid, IL-2R γ nullマウスを用いたgraft versus host diseaseモデルの検討
(血液膠原病内科 都築 広)
- 特徴的な染色体転座を有するALL細胞の変異遺伝子の解析
(血液膠原病内科 内野慶人)
- 関節リウマチ(RA)と変形性膝関節症(OA)患者の膝関節滑液中の脂質メディエーターの網羅的比較解析
(整形外科 佐野有隆)
- IgE依存性に活性化されたヒトマスト細胞から遊離されるエクソソーム中microRNAは, IL-33刺激による2型自然リンパ球からのIL-5産生を増強させる
(IR・医学教育センター 豊島翔太)
- RSウイルス暴露によりヒトマスト細胞からのIgE依存性のIL-8産生は増強される
(IR・医学教育センター 坂本朋美)
- リピドミクスを用いた慢性特発性蕁麻疹における新規バイオマーカーの探索
(皮膚科 伊東真奈)
- 慢性特発性蕁麻疹患者に対するシクロスポリンの治療効果を評価するバイオマーカーの同定
(皮膚科 遠藤嵩大)
- NOG hIL-3/GM-CSF/IL-5 Tgマウスを用いたIL-33、ダニ誘導型ヒト喘息モデルの開発
(呼吸器内科 山田志保)
- 呼吸器ダニアレルゲン(HDM)によるマウス喘息モデルにおけるアンジオテンシン変換酵素2(angiotensin converting enzyme 2; ACE2)の役割
(呼吸器内科 福田麻佐美)

【問合せ先】日本大学医学部 皮膚科学分野 TEL:03-3972-8111(内線:2502)